

ブローグ — 子育てのアンラーニング

私は、三人の我が子の子育てをしながら、平日は朝から夜までフルタイムで働き、土日に「みいちゃんのお菓子工房」をサポートしているみいちゃんの母親です。みんなに「いつ休んでいるの？」とよく聞かれますが、休日に子どもと一緒に笑顔で過ごすことが私にとっての休日。ですから、みいちゃんが小学6年生からパティシエとして修業をしている「みいちゃんのお菓子工房」のサポートをしている時間は、私にとっては子どもたちとの貴重な触れ合いの時間、つまり休日なのです。

こんなふうになるようになったのは、三人の子育てのなかで、暗闇の数年間を経験してきたからです。我が子から笑顔が消えてしまった日々、涙を流し、学校にも行けずに部屋にこもっている子どもたちを目にしまったとき、自分がこの苦しい世界に命を与えた張本人であること、そして「生んだ責任」「代わってあげられないこと」に苦しめられました。

朝、目が覚めると、自然と涙が出てくる。それが一日の始まりでした。